



## 第39回「日本賞」グランプリ決定!

教育コンテンツの国際コンクールである「日本賞」の授賞式が、本日午後6時からNHK放送センターで行われ、グランプリ日本賞のほか、コンテンツ部門6つのカテゴリー最優秀作品への賞や3つの特別賞、企画部門の最優秀企画に贈られる放送文化基金賞などが発表・表彰されました。

### 【コンテンツ部門】

#### グランプリ日本賞

福祉教育カテゴリー 最優秀賞 (NHK会長賞)

作品名：皺(しわ)

機関：ペッコ・ヴェルデ・フィルムズ / スペイン

メディア：映画

パコ・ロカの漫画を原作に、養護老人ホームで出会った2人の老人エミリオとミゲルの友情を描いた作品。

新しくホームに入ったエミリオはアルツハイマー病の初期。ホームの最上階にある「失われた理想」と呼ばれる部屋に收容されるのを恐れていたが、仲間たちに助けられる。初めはぎこちなかった人間関係も変わっていき、人生の終わりにも新たな出発があることをエミリオは知る。

現代の複雑な社会問題である老人介護というテーマを、楽しくかつ丁寧に、ファンタジーやユーモアを交えながら見つめる。



#### 幼児向けカテゴリー 最優秀賞 (総務大臣賞)

作品名：トードと小さな仲間たち

機関：ノルウェー放送協会 (NRK) / ノルウェー

メディア：テレビ番組

児童向けカテゴリー 最優秀賞（文部科学大臣賞）

作品名：農場が私の教室

機関：インド公共テレビ ドールダルシャン /インド

メディア：テレビ番組

青少年向けカテゴリー 最優秀賞（外務大臣賞）

作品名：Deaf Jam ～聴いて！私の手話の詩（うた）～

機関：インデペンデント・テレビ・サービス /アメリカ

メディア：テレビ番組

生涯教育カテゴリー 最優秀賞（東京都知事賞）

作品名：NHKスペシャル 宇宙の渚 第1集 謎の閃光 スプライト

機関：日本放送協会（NHK）/日本

メディア：テレビ番組

イノベティブ・メディア カテゴリー 最優秀賞（経済産業大臣賞）

作品名：アルツハイマー病を知る

機関：サブマリン /オランダ

メディア：ウェブサイト

前田賞

作品名：アンガク、バンガク、クローラ・サンガクが行く

機関：アリア・テレビ /アフガニスタン

メディア：テレビ番組

国際交流基金理事長賞

作品名：今夜も世界の片隅で

機関：イブリダ /スペイン

メディア：映画

ユニセフ賞

作品名：花は涙とともに

機関：浙江衛星テレビ /中国

メディア：ビデオ

## 【企画部門】

### 放送文化基金賞

企画名：自分を信じて

機関：ジョイニング・ハンズ・ネパール /ネパール

### 日本ユネスコ協会連盟賞

企画名：キッズ、カメラ、アクション！

機関：コロンビア放送（RTVC）/コロンビア

## ■ 39回目を迎えた「日本賞」

世界の教育番組の向上を図るとともに国際的な理解と協力の増進に役立つことを目的として、1965年にNHKが創設しました。そして、国際的にもデジタル放送やインターネットが急速に教育現場に普及している現状をふまえ、2008年から審査の対象を「教育番組」から「音と映像を用いた教育コンテンツ」に広げました。

今年は、世界60の国・地域の208機関から335作品がエントリーされ、12の国と地域から16人の番組・コンテンツ制作、教育学、福祉の専門家が審査にあたりました。

## ■ 「日本賞」関連番組の放送予定

「輝け！教育コンテンツ世界一 第39回日本賞授賞式」

11月3日（土） 午後3時～ Eテレ

「第39回 日本賞 受賞作品紹介（仮）」

12月予定 Eテレ

■ 日本賞HP [www.nhk.or.jp/jp-prize/index-j.html](http://www.nhk.or.jp/jp-prize/index-j.html)